

角田市学校の適正規模等に関する基本構想(中間案)に関する意見募集(パブリックコメント)結果

No.	項目等	意見等の趣旨	区分	市教育委員会の考え方
1	第8章 2 新しい将来構 想	教育施設の集約化を進めてほしいが、2年後に金津中を廃止し角田中と統合になるのは反対。理由は地域コミュニティが崩れるし、子どもたちも同じ地区の仲間たちと一緒に勉強させてあげたいから。同郷の地区の友達や仲間意識は将来のコミュニティ形成に重要な役割を果たすと思う。地区行事、七夕祭りなどの伝統行事などふるさとの伝統を継承する意識は、同じ地区の仲間意識から生まれるもので、スクールバスで時間をかけて同じ地区の友達がいないクラスに一人で学ばせるのには反対。	ウ	急激な人口減少、少子化の進行と将来人口推計、学校施設の老朽化等を考慮すると、次代を担う子どもたちの教育環境の質的充実のためには、学校の適正規模化は必要と考えます。 また、学校が担ってきた地域コミュニティに対する機能を自治センターを市長部局に移管し、地域づくりの拠点施設として位置付け、充実を図ってまいります。
		アンケートをとり多数派意見で児童センター廃止を進めたいきさつと今回のやり方が同じにしか見えない。決定事項のような資料を先出して、あとから説明を加え、反対意見がなければ決定という仕組みも疑問が生じる。	エ	
	第8章 1 新しい将来構 想の基本的考 え方	適正規模に対して法令順守の意味で市が対応しているのはわかるが、法は時代で変わるもの。市から県や国に投げかけていけないといけないと思う。その意味で田舎の過疎化地域に小中一貫校をぜひ進めてほしい。子どもが少ないからこそ進めてほしい。	ウ	適正規模の基本的考え方は、小中学校ともにクラス替えが可能な規模を理想としています。そのうえで、本市の地理的・地域的特性に配慮するとともに、既設施設を有効に活用することとしています。なお、小中一貫教育の在り方については、令和2年度に検討することとしています。
		金津中は、藤尾小・枝野小の子どもたちが将来通う立派な学校、少なくともそれを補う配慮をしてほしい。兼部を認め、友達やクラスのために、先輩・後輩のために部活動や中体連に参加することは、自分がやりたいことは少し違っても、誰かのために協力することを覚えるうえで子どもにとって素晴らしい教育だと思う。	エ	
2	第8章 2 新しい将来構 想	今回の構想案で示された学校の統廃合について概ね賛成であるが、1点について提案したい。案では、枝野小学校と藤尾小学校を統合するというものであるが、そのようにしたとしても普通学級は1学年1学級の単級にしかならず、人数は10数名でしかない。であれば、いずれ近いうちに再度編成が必要になってくるので、今回の機会に児童・保護者の希望により角田小学校か(仮称)北角田小学校の編入学させ中学生と一緒にスクールバス登校させればよいと考える。 市の児童生徒数から見れば、寂しいことではあるが、2小学校1中学校が各方面から考慮してよりベターな設置数だと考える。	ウ	適正規模の基本的考え方は、小中学校ともにクラス替えが可能な規模を理想としています。そのうえで、本市の地理的・地域的特性に配慮するとともに、既設施設を有効に活用することとしています。なお、今後の出生者数の推移を注視したうえで、令和7年度に構想を見直すことにしています。
3	第2章 3 基本構想の位 置付け	3基本構想の位置付けの現記述を(1)として、(2)として角田市のフルプラン(長期計画)上の位置付けを記述する。 小学校の配置は、市の将来を左右する重大事で、フルプランとともに検討すべきと考える。	イ	今後具体化に向けて検討します。
	第8章 2 新しい将来構 想	⑥のタイトルを、地域コミュニティに及ぼす影響と対応に変更し、小学校がなくなった地区の現状の調査と分析、それに基づき対応することを記述する。	イ	学校が担ってきた地域コミュニティに対する機能は自治センターを市長部局に移管し、地域づくりの拠点施設として位置付け、充実を図ってまいります。
4		何がなんだかわからなくなりました。話がそれってしまったような。今まで知らなかった人が、いろいろ意見してきて、振り出しに戻ったというか。それよりも、統合しても少人数の金津小学校はどうなのでしょう。	エ	
5	第8章 2 新しい将来構 想	新設の角田中学校を旧角田女子校跡地という案について、明記せず削除をお願いする。 東日本大震災の時の使われ方を知っている保護者は通わせたくない。	ウ	本市の人口分布、地理的要件、遊休地の有効活用、財政面から判断し、適地と考えます。
	第8章 2 新しい将来構 想	統合前の交流について、統合時期は別として常に各小中間で交流していれば親・子の不安は少なくなるはず。小学校間で学年ごとでもいいので交流を早くはじめてほしい。	イ	できる限り早期に取組みます。
6	第8章 2 新しい将来構 想	統合する理由として、少子化・施設の老朽化・教員不足・市の財政状況等、もう少し固めて公表して説明した方が状況を理解できるのではないかと。統合が遅れると、どういう困難があるかも公表してほしい。	イ	第1次行動計画、第2次行動計画では、複式学級の解消、免許外教科担任の解消を目指しています。

角田市学校の適正規模等に関する基本構想(中間案)に関する意見募集(パブリックコメント)結果

No.	項目等	意見等の趣旨	区分	市教育委員会の考え方
7	第8章 2 新しい将来構 想	令和3年4月統合だと、現在小学6年生の子どもは中2の時に角田中学校となるが、中1の時から角田中学校に通わせることは可能か。子どものことを考えると、途中より学校にも馴染め、友達も多くできるのではと思う。	ア	学校の統廃合計画が決定した学校については、保護者が希望する場合に、統合前に統合先の学校に就学できるよう検討いたします。
	第8章 2 新しい将来構 想	途中から統合となると体操着やらのお金も角田市が負担になると思いますが、借金の角田市は・・・財政のことをどのように考えていますか?基本構想(中間案)には令和10年～15年には新校舎ともなっていますので今から無駄な経費をかけないようにしていかないと角田市は減びてしまいます。	エ	
	第8章 2 新しい将来構 想	学校の耐震診断はどの様になっているか。金津中学校を小学校として改修(校舎・プール)するにはいくらかかるか。仮に金津中学校が耐震診断駄目な時、藤尾小学校を使うとしたら現在の体育館のままなのか?枝野小学校を使うとしたら、体育館・プール問題なく使えると思われるが。	エ	
8		令和3年4月1日に角田中学校と統合とあるが、まずは最初に対象となる子どもたち全員(現在中学1年生・小学5,6年生)に直接話をして頂いて、直接子どもたちの気持ちをちゃんと聞いてもらいたい。	エ	
	第8章 2 新しい将来構 想	角田中学校ではなく、統合するのであれば北角田中学校という話も進めて頂きたいです。角田中学校のいじめ問題などがうやむやでは子どもたちを通わせるのが怖いです。	ウ	
	第8章 2 新しい将来構 想	学校をつくる場所に関しても角田女子高跡地とあるが、角田市にはもっと広々とつくることのできる場所があると思う。いろいろなスポーツ施設がある総合体育館周辺に建設すべきだと思う。道路の狭い住宅地に建設するメリットはあるのか。是非ともメリットがあるのであれば聞きたい。	ウ	本市の人口分布、地理的要件、遊休地の有効活用、財政面から判断し、適地と考えます。
9	第8章 2 新しい将来構 想	人口減少や財政ばかり言っているのではますます人口が減る一方だと思う。私たちの子ども、子どもたちが自分の子どもを角田の学校に通わせたいと角田に暮らしたいと思うような学校にしなければいけないと思う。やっぱり新聞の通りにしかならなかつたと思わせないで。市民を裏切らないで。	エ	
	第8章 2 新しい将来構 想	令和3年4月1日からの統合をもう少し延ばしてほしい。今中学校1年生なので、金津中学校で卒業させてほしい。もう少し話し合いをしてほしい。案を練り直して。	ア	学校の統廃合計画が決定した学校については、保護者が希望する場合に、統合前に統合先の学校に就学できるよう検討いたします。そのための周知期間等を考慮して、統合の時期を一年延伸することを検討します。
10	第8章 2 新しい将来構 想	現在、中学校に通っている生徒はその学校を卒業させてほしい。途中で編入となると子どもも親もとても不安です。今中学校1年生のことを考えると、中学校3年生で編入となると部活・受験など大変だと思う。	ア	学校の統廃合計画が決定した学校については、保護者が希望する場合に、統合前に統合先の学校に就学できるよう検討いたします。そのための周知期間等を考慮して、統合の時期を一年延伸することを検討します。
11	第8章 2 新しい将来構 想	現在金津中学校に在学中の子どもたちは、金津中学校を卒業させる。現在小学校6年生は角田中学校に入学する。子どもたちの気持ちを考えるとその方がいい。	ア	学校の統廃合計画が決定した学校については、保護者が希望する場合に、統合前に統合先の学校に就学できるよう検討いたします。そのための周知期間等を考慮して、統合の時期を一年延伸することを検討します。
12		以前、児童クラブでの友達とのトラブルを相談した際、子育て支援課の役職のある方に、単クラスの学校との連携を、と話したところ「縦割りですから」と断られた。心のケアについても、他機関、他職種連携が不可欠。それは市の担当課内でも同じではない。スクールカウンセラーが、その子どもの特性に合わせた社会資源や居場所になる場をどれほど知っているのか。	エ	

角田市学校の適正規模等に関する基本構想(中間案)に関する意見募集(パブリックコメント)結果

No.	項目等	意見等の趣旨	区分	市教育委員会の考え方
13	第8章 2 新しい将来構 想	小中一貫の検討が遅すぎると思う。角田にはKスポがあり、また道の駅もでき、そこを活用して教育を行うというモデルケースになったのではないかと。 体育館を持たない、グラウンドを持たない、プールをもたない無駄のない学校ができ、道の駅で商業(製造・販売・経営(損益))等を学べたと思う。 藤尾小・枝野小・金津中がなくなってからはKスポを活用した一貫校はあまり意味がなく、もし、利用するという形が出来ても、これらの学区の児童生徒は施策に翻弄されてしまう。今からでもスピード感をもって小中一貫校を進めてほしい。モデルケースとして、有名になって通わせたいと思う市外の人が転居を考えるように、人口増加につながるようにしてほしい。	ウ	小中一貫教育の在り方については、令和2年度に検討することとしています。
	第8章 2 新しい将来構 想	中学校の統合はいいが、部活動で中体連、新人戦など丸森中としか戦わないという、練習試合のような中体連となってしまう。伊具地区だけでなく、大河原地区を含めた大会を検討するなどしてほしい。	ウ	関係者と連携して検討します。
	第8章 2 新しい将来構 想	統合するとすれば、子どもたちのケアをどのようにしていくか具体策をあげて不安を取り除いてほしい。	イ	まずは交流事業をできる限り早期に取組みます。そのうえで、不安解消に全力で取り組みます。
14		子どもたちにとって、何がどう変化するのかをリアルに想像できる説明が必要。その大きさを皆が共有認識して初めて意見を言えるようになる。	エ	
		各説明会で、現段階で何が決定・未決定であり、受け入れられない世帯がどのような選択が残されているか説明が必要。	エ	
		今まで、このような計画が全く議論されず、急に持ち上がったのはなぜか。知っていれば転入する際の条件となった。	エ	
15		市や財政の都合など色々理由はあるのですが、この件の一番の影響があるのは子どもたちです。今の予定で行くと一年半後には統合という立場に置かれている子どもたちに何の意見も求めない、説明もないというのはいかがなものか。子どもだから、を理由にしていとは思いません。しっかりと誠意を持って対応して頂きたいと思う。	ウ	急激な人口減少、少子化の進行と将来人口推計、学校施設の老朽化等を考慮すると、次代を担う子どもたちの教育環境の質的充実のためには、学校の適正規模化は必要と考えます。 そのうえで、10年・15年先の教育環境の整備の議論は、次代の子どものために大人が責任をもって議論すべきと考えます。
	第8章 2 新しい将来構 想	令和3年4月に予定されている角田中と金津中の統合は、どういった理由で令和3年度という時期なのでしょう。いっそ、市内の中学校を一つに統合する時期でも構わないと思います。	ウ	枝野小学校の複式学級化の解消の必要性の時期、金津小学校の現金津中学校の改修事業期間を考慮したものです。
16		自分の意見をはっきりともつ子どももいるので、対象となる子どもたちの意見を聞いてから進めてほしいと思いました。	ウ	急激な人口減少、少子化の進行と将来人口推計、学校施設の老朽化等を考慮すると、次代を担う子どもたちの教育環境の質的充実のためには、学校の適正規模化は必要と考えます。 そのうえで、10年・15年先の教育環境の整備の議論は、次代の子どものために大人が責任をもって議論すべきと考えます。
	第8章 2 新しい将来構 想	角田女子高跡地の活用はまだ早いと思います。もう少し広い土地を利用し、総合体育館、グラウンド、プール、スポーツ交流館、そして道の駅との関わりを持ち、角田全体が盛り上がるように、相乗効果をねらいこの先を考えてほしい。	ウ	本市の人口分布、地理的要件、遊休地の有効活用、財政面から判断し、適地と考えます。

角田市学校の適正規模等に関する基本構想(中間案)に関する意見募集(パブリックコメント)結果

No.	項目等	意見等の趣旨	区分	市教育委員会の考え方
		子供たちの気持ちを考慮してほしい。この学校が好きでこの学校で卒業したいと言っている子供たちがいるので、その子供たちの気持ちに対する角田市の対応が慎重かつ丁寧であってほしい。そのために実施する具体案を示して頂きたい。	エ	
	第8章 2 新しい将来構 想	北角田小学校がR10年度以降となっているが、できるだけ早期に桜小と北郷小の統合をすべきと考える。そのためには角田中学校の移転及び北角田中学校との統合が不可欠で、角田中学校の新築工事を可能な限り前倒しすべき。	ウ	今後の出生者数の推移を注視したうえで、令和7年度に構想を見直すことにしています。
17	第8章 2 新しい将来構 想	基本構想に「コミュニティスクール」についての記載を明記すべきと考えます。	ウ	学校の適正規模等の検討とは別に、具体化すべき事項として、⑥の地域コミュニティに対する配慮として、記載しています。
	第8章 2 新しい将来構 想	学校再編・再構築時に災害の対応に関する事項について記載し、避難所としての活用を明記すべきと考えます。	エ	角田市防災計画に記載しています。
	第8章 2 新しい将来構 想	令和3年度からの学校再編となっている。令和2年度に実施する詳細で具体的な統合に向けた授業や学校行事スケジュールを示さないまま令和3年度を迎えるつもりでしょうか。令和2年度の予定はいつ示されるのでしょうか。	ウ	令和2年2月上旬には、案としてご提示できるよう学校と調整します。
18		我が子が4年間通いましたが、東根小の良さは上級生から下級生、特別学級が交流でき協力し合える大切さ、関係ができていくこと。一人ひとりが成長でき、素晴らしい学校だと思っている。その良さを今後は今ある学校を放課後学習室にし、退職後の先生がボランティアで、勉強を教えてください。角田市の不登校の児童、生徒のよりどころとなる教室に活かすなどの活用はどうか。	ウ	
19	第8章 2 新しい将来構 想	金津中学校1年生の子が中3のときに角田中学校に統合になるのは反対。中3なので受験を控えている。受験というだけでも、親も本人も不安な時期なのに、それに加えて環境も変わり、先生も変わり、友達も変わるというのは、受験生にとって大変なこと。このまま金津中学校で卒業させたい。本人も角田中学校に行くのは嫌だ、と言っている。	ア	学校の統廃合計画が決定した学校については、保護者が希望する場合に、統合前に統合先の学校に就学できるよう検討いたします。そのための周知期間等を考慮して、統合の時期を一年延伸することを検討します。
20	第8章 2 新しい将来構 想	自分たちの子どもの学年によって、統合に対する感じ方に差が出る、と思う。私の子どもは低学年なのでスムーズに早く統合を進めて頂きたいと思っている。少人数でいい面、悪い面それぞれありますが、複式学級などは避け、たくさんの友達と出会い、小学生、中学生生活を送ってほしいと思っている。参加した方の意見でしたが、例えば角田小学校を角田全市の小学生の低学年、角田中学校を角田全市の小学生の高学年、旧角田女子高跡に角田全市の中学校をまとめる、という意見は賛同できた。また、最終的に小学校1校、中学校1校になるのであれば、統合の回数を少なく、一度にという意見にも賛同。段階を踏んで統合する場合、行きたい小学校の希望を取るという意見もあった。角田市は広いので同じ行政区でも北と、南の地区では最寄りの小学校が異なる。これも、いい意見と思う。それから、少人数の学校から統合すると子どもたちも不安に思うことが多々出てくると思う。そんな時に、統合元の先生がいれば相談したり、頼りにすることも出てくると思う。児童が少ないからこそ、先生は目が行き届き、児童の信頼もあると思うので、先生方も統合先の学校へ赴任して頂きたいと思う。子どもたちにとって不安や負担の少ない方法をお願いします。	ウ	

角田市学校の適正規模等に関する基本構想(中間案)に関する意見募集(パブリックコメント)結果

No.	項目等	意見等の趣旨	区分	市教育委員会の考え方
		本計画がいつ検討されたかわかりませんが、計画案を開始する時期を考えると住民周知するタイミングがとても遅いように感じます。受けて側の感想としては「決まったことを受け入れる」と言われているような気がします。個人的には、人口減少に関わる問題であり、仕方がないと思っています。ごたごたがあっても、結果として行政が考える形に進めるわけですから、住民感情を配慮する必要があったと思います。非常にデリケートな問題なので配慮をよろしく願っています。	エ	
21	第8章 2 新しい将来構想	予算の問題もあるのですが、そうであれば一気に小中学校を1校にしてしまうのが良いように思う。段階を踏むごとにコストがかかる。将来的な人口の予想もついているのであれば、段階を踏んだ場合と、一気に統合するとコストの予測は行っているのか。結果として無駄な校舎が残ってしまうのではないかと。小中学校各1校であれば、スクールバスも小中共用とし、一般住民も使用可能とし(特に高齢者)、路線バスのような役割も果たせるのではないかと。	ウ	
	第8章 2 新しい将来構想	少人数で、吸収される形になってしまう小学校への配慮を何卒願っています。	イ	最大限の配慮をいたします。
22	第8章 2 新しい将来構想	西根小学校を北郷小学校へ統合やむを得ないが以下の通り対策を講じてほしい。 ①現在の児童クラブは、西根自治センターか旧西根小学校までスクールバスで対応してほしい。 ②西根小学校の体育館は、地区民球技大会、敬老会等で地区民が集う場なので、また校庭も地区民運動会で利用しているので残してほしい。北郷小学校での西根地区民運動会は、馴染まない。 ③台風19号の経験から、今回のハザードマップが適切だったか。北郷小学校は大丈夫なのか。 ④いじめ問題など、学校の隠蔽や報告漏れのないよう教育委員会がそのようなことがないよう対策してほしい。 ⑤校歌は、どうなるのか、西根の地名も必ず入れてほしい。 ⑥校名は、北角田小学校にしたらいかがか。いずれ北角田小学校になるのだから。	ウ	
23	第8章 2 新しい将来構想	市の財政が本当に厳しいのだろうと思うが、中間案では逆に無駄にお金を使うようにしか思えない。金津中学校を直して金津小学校で早めにかなりのお金を使うことになるはず。老朽化を考えれば、枝野小学校を金津小学校として使用すれば無駄に改修工事をしなくて済むし、スクールバスも両方から出さなくてもよいと思う。金津中学校の統合の話も気持ちはわかりますが、ただ入れればいいわけじゃないので対象となる現在の中1、小6、小5の話是直接聞いてください。対象となる子どもたちの不安が教育委員会の方にわかりますか。統合先も、北角田中学校という方向性はないのか。道の駅周辺に小中一貫校を望む。もっと、保護者やパブリックコメントを参考に市民の気持ちを取り入れてほしい。	ウ	
24	第8章 2 新しい将来構想	令和3年4月からの合併スケジュールでは早すぎると思います。まったく具体性が見えず大人は納得できませんし、まして子どもたちに負担が大きすぎると思います。段階的で、具体的なスケジュールを提示して説明会を行って頂き、子どもたちも保護者も納得できる、また安心できる合併を進めてください。	ウ	
25	第8章 2 新しい将来構想	幼稚園廃止の説明の時も、今回も学校適正規模の説明も初めに財政問題が、とって説明がスタートした。これから学校の劣化問題や改修工事が本当にできるのか。基本構想中間案の角田市の将来の学校は中学校1校建設。小学校の北角田小学校の屋内運動場の改修工事。まだまだ改修しないとけない所があるかと思う。少なくとも改修の少ない枝野小学校を利用しないと角田市は破滅する。	ウ	

角田市学校の適正規模等に関する基本構想(中間案)に関する意見募集(パブリックコメント)結果

No.	項目等	意見等の趣旨	区分	市教育委員会の考え方
26		角田中学校の子どもに非行行為がある事は驚きました。そして、教育委員会の方も把握していないことにも驚きました。なんとか早く対処して頂きたいです。	エ	適切に対応いたしました。
27	第8章 2 新しい将来構想	金津小学校の構想で、金津中学校を活用すると費用が掛かるため、枝野小学校を利用したほうがいいのではないかとと思う。	ウ	
	第8章 2 新しい将来構想	第3次行動計画構想欄に(仮称)金津小学校を、角田小学校か北角田小学校と統合と記載してはどうだろうか。	ウ	今後の出生者数の推移を注視したうえで、令和7年度に構想を見直すことにしています。
	第8章 2 新しい将来構想	新設の角田中学校は、道の駅周辺に建設するのがいいと思います。	ウ	本市の人口分布、地理的要件、遊休地の有効活用、財政面から判断し、適地と考えます。
28	第8章 2 新しい将来構想	少子化の加速や学習・学校環境(部活含め)の変化に伴い、統合することは仕方がないと思います。ただ、令和3年度からの統合はあまりにも早急すぎて実質1年では、充分な配慮や計画はもちろん、子どもたちの交流もされないまま見切りでスタートしてしまうことが予想され、親も子も不安です。 大人が我慢することはできますが、子どもたちに大人の都合で十分な環境を用意せず、我慢を強いることは決してしてはならないと考えます。子どもたちも、保護者も、先生方も十分な準備、交流、検討をするために最低3年は必要ではないでしょうか。また、納得できる具体的な統合までのスケジュールを提示して頂きたいと思います。	ア	学校の統廃合計画が決定した学校については、保護者が希望する場合に、統合前に統合先の学校に就学できるよう検討いたします。 そのための周知期間等を考慮して、統合の時期を一年延伸することを検討します。
29		私自身、中学3年の時に白石市で中学校の統合を経験して、2年間一緒に過ごしてきた友達と別れてしまう不満と新しい友達とうまくやっけていけるか不安はありましたが、いざ統合して新しい友達も増え、私は結果、統合してよかったと思っている。 その時、別の中学校から来たお友達とは、今も付き合いがあるほど仲良くなった。 統合する不安はあると思うが、新たな友達に出会えるチャンスでもあると私は思う。 しかし、学校がなくなる地域は、その後の発展が難しくなると思うと、統合を手放して喜べない。	ウ	
30	第8章 2 新しい将来構想	今の状況で、令和3年度に統合は、早すぎると思います。令和10年度以降に一つの学校になるのであれば、その時までにはきちんと準備してから統合でいいと思います。 藤尾小・枝野小を統合するのであれば、どちらかの小学校を使えばいいと思います。 子ども数が減っているのは確かなので、統合はしかたないことです。でもあまりに急な話で不安しかありません。説明会の話も聞いても「私たちが決めるのではない。検討委員会に伝えておきます。」としか言われず不安しかありません。中3で急に統合するから4月から角田中と言われても子どもたちは不安しかありません。うちの子は、角田中に行くなら学校には行かないとまで言っています。もし、統合になるのなら、北角田中学校に行かせてください。 まず、学校関係者、子どもたち、保護者に伝えるのが先だったと思います。なぜ、先に新聞に載せたのかわかりません。	ウ	
31	第8章 2 新しい将来構想	令和3年4月の統合は早すぎる。今の中学1年生が卒業するまで、金津中は残してほしい。子どもたちの意見も聞いてから決めてください。	ア	学校の統廃合計画が決定した学校については、保護者が希望する場合に、統合前に統合先の学校に就学できるよう検討いたします。 そのための周知期間等を考慮して、統合の時期を一年延伸することを検討します。

角田市学校の適正規模等に関する基本構想(中間案)に関する意見募集(パブリックコメント)結果

No.	項目等	意見等の趣旨	区分	市教育委員会の考え方
32	第8章 2 新しい将来構 想	令和3年度の統合は、準備期間を含め2~3年は必要と考えます。子どもたちが入学した所で、卒業したいという気持ちも大事ですし、入学時に将来を知っているか知らないかは非常に大事です。令和5年4月からの統合を望みます。	ア	学校の統廃合計画が決定した学校については、保護者が希望する場合に、統合前に統合先の学校に就学できるよう検討いたします。 そのための周知期間等を考慮して、統合の時期を一年延伸することを検討します。
		中間案に関しての意見は反対。統合については、角田市の状況を理解して賛成。ただし、統合についてのやり方に対して、反対。	エ	
33	第8章 2 新しい将来構 想	最終的に学校数を小学校2校、中学校1校とするならば、それを見据えた構想を考えるべき。小学校から中学校を卒業するまでに3回統合を繰り返すことも生じる。計画期間内に終わらせようと急ぎすぎているように思う。今は、現状を維持できるのであれば、維持しながら、折を見て一斉に統合したほうが良いのではないかと考える。	ウ	
		意見を何度も出していますが、出した意見を聞く、というよりは否定されることが多く、教育委員会に不信感を持っている。議論するステージまで至っておらず、市側の言い分を聞かされ、こちらの意見は否定されているように毎回感じる。	エ	
	第8章 2 新しい将来構 想	統合に当たり、旧角田女子高跡地の建設案に反対。周りは住宅地で、騒音や住民とのトラブルも考えられる。道も狭く、交通渋滞でも近隣の迷惑になると思う。せっかく新しい学校をつくるのであれば、魅力ある学校が出来上がることを目標に、若い世代が子育てしやすい環境を作ってほしい。	ウ	本市の人口分布、地理的要件、遊休地の有効活用、財政面から判断し、適地と考えます。
34	第8章 2 新しい将来構 想	在学中の中1年生については、中3の受験期に合併となるのは精神的にもかなりのダメージがあると思う。やめて頂きたい。 合併に反対ではありませんが、現在の中1年生は、そのまま金津中学校で3年間過ごし、卒業させて頂きたい。 合併するのであれば、中1の段階から角田中学校となり、スタートラインを一緒にしてほしい。	ア	学校の統廃合計画が決定した学校については、保護者が希望する場合に、統合前に統合先の学校に就学できるよう検討いたします。 そのための周知期間等を考慮して、統合の時期を一年延伸することを検討します。
35		入学する前に統合すると決定していて、そのような話をされていたら良かった。	ア	学校の統廃合計画が決定した学校については、保護者が希望する場合に、統合前に統合先の学校に就学できるよう検討いたします。 そのための周知期間等を考慮して、統合の時期を一年延伸することを検討します。
36		入学して2学期が終わろうとしている今でも、緊張して登校しているのを見守っています。 新しい生活に簡単に慣れることができるわけでもないのに、受験の年に他の学校に合併なんて、子どもの気持ちを考えたらあり得ません。合併するなら最初の学年からでないと子どもたちがかわいそうです。もし、3年生で合併して、嫌なことができたなら、無理して行かないから、ごめんね、と子どもに言われました。頑張っている子どもの不安を、教育の立場にある人ならわかってもらえると思いますが。	ア	学校の統廃合計画が決定した学校については、保護者が希望する場合に、統合前に統合先の学校に就学できるよう検討いたします。 そのための周知期間等を考慮して、統合の時期を一年延伸することを検討します。
37		小学校を卒業する前や、中学校に入学する前にこのような案について説明があれば納得しましたが、急に案を出されてとても戸惑っています。少し期間を延長するかまたは保留にしたいと思っています。	ア	学校の統廃合計画が決定した学校については、保護者が希望する場合に、統合前に統合先の学校に就学できるよう検討いたします。 そのための周知期間等を考慮して、統合の時期を一年延伸することを検討します。
38		角田中学校に合併するタイミングが良いとは思いません。子どもたちが受験を目の前にしての合併は、子どもたちの負担が大きい。合併は仕方ないと思いますが、話が急過ぎます。もう少し見直すべきです。	ア	学校の統廃合計画が決定した学校については、保護者が希望する場合に、統合前に統合先の学校に就学できるよう検討いたします。 そのための周知期間等を考慮して、統合の時期を一年延伸することを検討します。

